

令和4年度 徳島県立小松島高等学校 学校評価 総括評価表

*「評定」の基準 A：十分達成できた，B：概ね達成できた，C：達成できなかった

自 己 評 価							学校関係者評価	次年度への課題と 今後の改善方策				
本校のグランドデザイン	本年度の重点課題	担当	番号	具体的目標	評価指標と活動計画	評 価	学校関係者の意見					
<p>1 自分とむきあう力の育成</p> <ul style="list-style-type: none"> ・自分のことを知る ・自分の目標を持つ ・自分がやる，自分でやる ・自分をコントロールする ・昨日の自分より前進する <p>2 人とむきあう力の育成</p> <ul style="list-style-type: none"> ・相手と真剣に話す ・相手の立場で考える ・相手のことを認める ・自分の考えを伝える ・協力して目標を達成する <p>3 世界とむきあう力の育成</p> <ul style="list-style-type: none"> ・世界のことを知る ・地域のことを知る ・情報を適切に活用できる ・世界・地域の課題を見つける ・社会貢献への意欲がある 	<p>①主体的・対話的で深い学びの実現</p> <p>②キャリア教育の充実</p> <p>③生徒主体の活動の充実</p> <p>④GIGAスクール構想の推進</p> <p>⑤地域連携体制の強化</p> <p>⑥働き方改革の推進</p>	企画推進課	①	<p>・新学習指導要領に従い，観点別評価を定着させることにより，主体的・対話的で深い学びを実現させる。</p>	<p>活動計画</p> <ul style="list-style-type: none"> ・観点別評価のあり方を教員で共通理解を図り，生徒に示し，新しい評価の仕方を定着させる。 ・全校集会や学年集会において，生徒に高い目標を持たせるとともに，3観点について周知させる。 	<p>実施状況</p>	<p>評定</p>					
					<p>評価指標</p> <ul style="list-style-type: none"> ・委員会を通じて各教科主任と共通理解を図り，観点別評価を踏まえた成績表及び通知表を作成する。 ・各定期考査や授業研究週間等において，観点別評価を踏まえたものとする。 	<p>達成度</p>	<p>所見</p>					
					国語科	①	<p>・新課程科目の授業，評価の研究と実践。</p>		<p>活動計画</p> <ul style="list-style-type: none"> ・教科会を週1回実施するとともに，新課程科目の授業実践を，各学期に1回実施する。 	<p>実施状況</p>	<p>評定</p>	<p>所見</p>
									<p>評価指標</p> <ul style="list-style-type: none"> ・授業評価の全項目80%以上とする。 	<p>達成度</p>		
					地歴・公民科	①	<p>・単元ごとに行う小テストや課題の提出等で，学んだ内容を深く考察できているか確認する。</p>		<p>活動計画</p> <ul style="list-style-type: none"> ・授業，単元ごとの目標を明示し，個に合わせた授業計画を立てる。 	<p>実施状況</p>	<p>評定</p>	<p>所見</p>
									<p>評価指標</p> <ul style="list-style-type: none"> ・授業評価アンケートの「知識・理解」「学び合う力」項目についてできている割合を80%以上とする。 	<p>達成度</p>		
					数学科	①-1 ③	<p>・授業評価アンケートの「授業を通してできるようになったこと」について，「自分の考えを伝える」ことができる授業を実践する。</p>		<p>活動計画</p> <ul style="list-style-type: none"> ・日々の授業で，定期的に他者に伝える場面を取り入れるとともに，数学レポートコンクールを実施する。 	<p>実施状況</p>	<p>評定</p>	<p>所見</p>
									<p>評価指標</p> <ul style="list-style-type: none"> ・授業評価アンケートで，「自分の考えを伝える」の 	<p>達成度</p>		

<p>1 自分とむきあう力の育成</p> <ul style="list-style-type: none"> ・自分のことを知る ・自分の目標を持つ ・自分がやる, 自分でやる ・自分をコントロールする ・昨日の自分より前進する <p>2 人とむきあう力の育成</p> <ul style="list-style-type: none"> ・相手と真剣に話す ・相手の立場で考える ・相手のことを認める ・自分の考えを伝える ・協力して目標を達成する <p>3 世界とむきあう力の育成</p> <ul style="list-style-type: none"> ・世界のことを知る ・地域のことを知る ・情報を適切に活用できる ・世界・地域の課題を見つける ・社会貢献への意欲がある 	<p>①主体的・対話的で深い学びの実現</p> <p>②キャリア教育の充実</p> <p>③生徒主体の活動の充実</p> <p>④GIGAスクール構想の推進</p> <p>⑤地域連携体制の強化</p> <p>⑥働き方改革の推進</p>	数学科	①-1 ③	割合を60%以上とする。数学レポートの提出率を70%以上とする。					
		①-2	<ul style="list-style-type: none"> ・松高セミナーや日々の課題に, 見通しを持って参加できるようにする。 	活動計画	実施状況	評価			
				評価指標	達成度	所見			
		理科	①-1 ③ ④	<ul style="list-style-type: none"> ・ICT(Classi, Word, Excel, Powerpoint, MetaMoji Classroom)を活用して授業でレポートを作成する 	活動計画	実施状況	評価		
					評価指標	達成度	所見		
		①-2 ③	<ul style="list-style-type: none"> ・実験, 実習, 観察等を通して表現力を育成する 	活動計画	実施状況	評価			
				評価指標	達成度	所見			
		保健体育科	①	<ul style="list-style-type: none"> ・【保健】健康や安全について自分の考えをまとめ, 自他の生活や社会を改善できる力を身につける。 	活動計画	実施状況	評価		
					評価指標	達成度	所見		
		芸術科	①	<ul style="list-style-type: none"> ・授業評価アンケートの「知識・理解」「学びに向かう力」項目について, できている割合を90%以上とする。 	活動計画	実施状況	評価		

<p>1 自分とむきあう力の育成</p> <ul style="list-style-type: none"> ・自分のことを知る ・自分の目標を持つ ・自分がやる, 自分でやる ・自分をコントロールする ・昨日の自分より前進する <p>2 人とむきあう力の育成</p> <ul style="list-style-type: none"> ・相手と真剣に話す ・相手の立場で考える ・相手のことを認める ・自分の考えを伝える ・協力して目標を達成する <p>3 世界とむきあう力の育成</p> <ul style="list-style-type: none"> ・世界のことを知る ・地域のことを知る ・情報を適切に活用できる ・世界・地域の課題を見つける ・社会貢献への意欲がある 	<p>①主体的・対話的で深い学びの実現</p> <p>②キャリア教育の充実</p> <p>③生徒主体の活動の充実</p> <p>④GIGAスクール構想の推進</p> <p>⑤地域連携体制の強化</p> <p>⑥働き方改革の推進</p>	芸術科	①		示して, 毎時指導方法を工夫する。							
						評価指標	達成度	所見				
							・期末考査と実技テスト(作品の評価)で, 学期末の評点の平均が70点以上とする。					
				英語科	①	・生徒が授業内容に関するパフォーマンステストにおいて自ら目標を設定し, 振り返りを行う。	活動計画	実施状況	評定			
							・学期に1回パフォーマンステストを行う。					
							・パフォーマンステストの振り返りレポートを学期に1回実施する。			所見		
							評価指標	達成度				
							・パフォーマンステストの実施回数が学期に1回以上である。					
							・授業評価アンケートにおいて, 「振り返りができた」という生徒の割合が80%である。					
				家庭科	①	・授業評価アンケートの「学びに向かう力」の項目を意識した授業を実践する。	活動計画	実施状況	評定			
							・実生活に役立つ基礎的な内容を精選し, 体験的に学ぶ授業を積極的に取り入れる。					
							評価指標	達成度	所見			
					・授業アンケートの回答結果を90%以上にする。							
		情報科	①-1	・生徒が「知識・理解」の深まりや「学びに向かう力」の向上が実感できる授業を実践する。	活動計画	実施状況	評定					
					・日々の授業の中でビジネス文書実務検定対策を実施。定期的な振り返りを行う。							
					評価指標	達成度	所見					
					・授業評価アンケートの項目についてできている割合を80%以上とする。検定合格率70%以上を目指す。							
			①-2	・新課程科目の授業研究と実践。次年度の具体的な授業プランの完成。	活動計画	実施状況	評定					
					・教科会や研修会への参加を充実する。2・3学年の情報の科学の授業で実際に取り入れる。							
					評価指標	達成度	所見					
					・生徒の意見を反映させられているか, 問題の発見や解決能力の向上に影響できているかの確認のため, 担当教員と生徒にアンケートをとり, できている割合70							

<p>1 自分とむきあう力の育成</p> <ul style="list-style-type: none"> ・自分のことを知る ・自分の目標を持つ ・自分がやる, 自分でやる ・自分をコントロールする ・昨日の自分より前進する <p>2 人とむきあう力の育成</p> <ul style="list-style-type: none"> ・相手と真剣に話す ・相手の立場で考える ・相手のことを認める ・自分の考えを伝える ・協力して目標を達成する <p>3 世界とむきあう力の育成</p> <ul style="list-style-type: none"> ・世界のことを知る ・地域のことを知る ・情報を適切に活用できる ・世界・地域の課題を見つける ・社会貢献への意欲がある 	<p>①主体的・対話的で深い学びの実現</p> <p>②キャリア教育の充実</p> <p>③生徒主体の活動の充実</p> <p>④GIGAスクール構想の推進</p> <p>⑤地域連携体制の強化</p> <p>⑥働き方改革の推進</p>	1学年	<p>①</p> <ul style="list-style-type: none"> ・家庭学習時間の確保。家庭学習2時間以上の生徒を25%以上, 1時間未満の生徒を30%以下とする(4月と9月のスタディーサポートで評価)。 ・松高セミナー出席率を90%以上とする。特に月曜日と金曜日のセミナーの時間を利用して, 自主学習する習慣を育てる。 	<p>活動計画</p> <ul style="list-style-type: none"> ・「キャリアパスポート」を活用し, 自己反省・自己管理をさせる。 ・個人面談や生活実態調査及び進路希望調査等から生徒の実態を分析し, 目的意識を持って学習に取り組ませるよう, 細やかな指導を行う。 ・予習, 復習を励行し, 週末の家庭学習時間を確保させる。また, 月曜日・金曜日のセミナーの時間を利用して, 自主学習する力を育成する。 	<p>実施状況</p>	<p>評定</p>		
			<p>評価指標</p> <ul style="list-style-type: none"> ・家庭学習時間は2時間以上の生徒25%以上, 1時間未満の生徒30%以下(4月, 9月のスタディーサポートで評価)。松高セミナー出席率90%以上で達成とする。 	<p>達成度</p>	<p>所見</p>			
		2学年	<p>①</p> <ul style="list-style-type: none"> ・家庭学習時間2時間以上の生徒を25%以上, 1時間未満の生徒を30%以下とする。 	<p>活動計画</p> <ul style="list-style-type: none"> ・個人面談等で生徒の実態を分析し, 目的意識を持って学習に取り組ませる。 	<p>実施状況</p>	<p>評定</p>		
			<p>評価指標</p> <ul style="list-style-type: none"> ・家庭学習時間2時間以上の生徒を25%以上, 1時間未満の生徒を30%以下とする(4月と9月のスタディーサポートで評価)。 	<p>達成度</p>	<p>所見</p>			
3学年	<p>①</p> <ul style="list-style-type: none"> ・生徒主体の活動を企画する。 	<p>活動計画</p> <ul style="list-style-type: none"> ・本日の連絡をクラスの代表者が連絡, 出席状況は生徒が担任に報告, 生徒が未来手帳を集め, 担任に提出。 ・生徒が記者となる3年生新聞を発行する。 	<p>実施状況</p>	<p>評定</p>				
	<p>評価指標</p> <ul style="list-style-type: none"> ・毎週水曜日の自主自立の日を「生徒主体Day」とし, 学期に5回以上行う。 ・3年生新聞を年間10回発行する。 	<p>達成度</p>	<p>所見</p>					
キャリア支援課	<p>②-1</p> <ul style="list-style-type: none"> ・生徒の実態に応じた学力向上策を検討し, きめ細かな進路指導を推進するとともに, 将来に向けた進路目標の早期設定を支援する。 	<p>活動計画</p> <ul style="list-style-type: none"> ・1, 2年生対象松高セミナー(8:00~8:25)で学習習慣や基礎学力の向上を図る他, 3年生対象補習(7:50~8:25), 校内学力テスト, 	<p>実施状況</p>	<p>評定</p>				
				<p>所見</p>				

<p>s 1 自分とむきあう力の育成</p> <ul style="list-style-type: none"> ・自分のことを知る ・自分の目標を持つ ・自分がやる, 自分でやる ・自分をコントロールする ・昨日の自分より前進する <p>2 人とむきあう力の育成</p> <ul style="list-style-type: none"> ・相手と真剣に話す ・相手の立場で考える ・相手のことを認める ・自分の考えを伝える ・協力して目標を達成する <p>3 世界とむきあう力の育成</p> <ul style="list-style-type: none"> ・世界のことを知る ・地域のことを知る ・情報を適切に活用できる ・世界・地域の課題を見つける ・社会貢献への意欲がある 	<p>①主体的・対話的で深い学びの実現</p> <p>②キャリア教育の充実</p> <p>③生徒主体の活動の充実</p> <p>④G I G Aスクール構想の推進</p> <p>⑤地域連携体制の強化</p> <p>⑥働き方改革の推進</p>	キャリア支援課	②-1		模擬試験等を活用する。							
						評価指標 ・進路決定率100%。	達成度					
					②-2	・自己管理能力やプログラミング能力を鍛え, 自ら未来を切り開く能力を身につける。	活動計画 ・キャリアパスポート (未来手帳, Classi) を活用し, 体験の記録と見直しや振り返りを行う。	実施状況	評価			
							評価指標 ・キャリアパスポート (未来手帳, Classi) を活用して受験対策を行った生徒を80%以上にする。	達成度		所見		
				キャリア支援課 (図書)	②	・読書への関心を高め, 読解力と思考力を養い, 広い視野を身につける。	活動計画 ・図書館だよりで幅広い資料を紹介するとともに様々なテーマの企画展示を行う。	実施状況	評価			
							評価指標 ・図書館だよりを年10回発行し, 企画展示を年間5回以上行う。	達成度		所見		
				家庭科	②	・消費者教育で生徒理解度を高める授業を実践する。	活動計画 ・「社会への扉」の教材を利用して生徒の理解を高める。	実施状況	評価			
							評価指標 ・消費者教育で生徒理解度を90%以上にする。	達成度		所見		
				1学年 2学年	②	・未来手帳を活用し, 自己管理と反省, 各種の講演会で学んだことなどを記録し自らの成長に役立てる。	活動計画 ・毎日の生活で手帳の活用が習慣化するよう働きかける。	実施状況	評価			
							評価指標 ・未来手帳を自己管理や学びの整理に利用した生徒の割合を70%以上にする。	達成度		所見		
				企画推進課	③ ⑤	・各行事で生徒主体の活動を奨励し, 保護者や地域の方にその活動を知っていただく。	活動計画 ・中学3年生を対象とした体験入学を実施し, 本校生徒による主体的な活動を取り入れる。 ・11月のオープンスクールの広報に努め, 公開授業において生徒主体の活動を取り入れる。	実施状況	評価			
							評価指標 ・体験入学参加生徒数の目標を300名以上とする。実	達成度		所見		

<p>1 自分とむきあう力の育成</p> <ul style="list-style-type: none"> ・自分のことを知る ・自分の目標を持つ ・自分がやる, 自分でやる ・自分をコントロールする ・昨日の自分より前進する <p>2 人とむきあう力の育成</p> <ul style="list-style-type: none"> ・相手と真剣に話す ・相手の立場で考える ・相手のことを認める ・自分の考えを伝える ・協力して目標を達成する <p>3 世界とむきあう力の育成</p> <ul style="list-style-type: none"> ・世界のことを知る ・地域のことを知る ・情報を適切に活用できる ・世界・地域の課題を見つける ・社会貢献への意欲がある 	<p>①主体的・対話的で深い学びの実現</p> <p>②キャリア教育の充実</p> <p>③生徒主体の活動の充実</p> <p>④GIGAスクール構想の推進</p> <p>⑤地域連携体制の強化</p> <p>⑥働き方改革の推進</p>	企画推進課	③ ⑤		施できない場合は、ホームページ等で学校紹介を行う。 ・オープンスクール来校者250人を目指し、各公開授業において生徒による活動を取り入れる。					
		こころとからだの支援課	③	・基礎的な生活習慣の確立 ・健やかなこころとからだをつくる	<p>活動計画</p> <ul style="list-style-type: none"> ・自主自立の日に自分の生活習慣を振り返る ・手洗い, うがい, 検温の習慣化を目指す。 ・人権意識を高めるため, 人権作文を生徒全員が書くよう指導する。 	実施状況	評定			
					<p>評価指標</p> <ul style="list-style-type: none"> ・遅刻・欠席を前年度より少なくする。 ・人権作文の提出を90%以上にする。 	達成度	所見			
		活動創生課	③-1	・部活動に加入している生徒一人一人が目標を設定し, 活動に取り組むことができる。	<p>活動計画</p> <ul style="list-style-type: none"> ・各部活動の年間活動計画と目標をもとに, 個人目標を設定する。 ・未来手帳を活用し, 月ごとに活動の記録や感想, 学んだこと等を記入する。 	実施状況	評定			
					<p>評価指標</p> <ul style="list-style-type: none"> ・自己評価アンケートで「充実した活動ができている」と回答した生徒が70%以上とする。 	達成度	所見			
			③-2	・生徒会役員一人一人が目標を設定し, 活動に取り組むことができる。	<p>活動計画</p> <ul style="list-style-type: none"> ・生徒会で活動計画と役割分担を決め, 一人一人が個人目標を設定する。 ・毎週木曜日に活動の振り返りと次の活動の準備を行う。 	実施状況	評定			
					<p>評価指標</p> <ul style="list-style-type: none"> ・自己評価アンケートで「充実した活動ができている」と回答した生徒が60%以上とする。 	達成度	所見			
			③-3	・とくしまGXスクールの活動を通して, 校内の生活環境を整える。	<p>活動計画</p> <ul style="list-style-type: none"> ・各ホームルームで環境目標を設定し, 教室に掲示。 ・毎日の清掃と資源ごみの分別を徹底する。 ・毎週木曜日を「環境の日」とし, 環境委員による分別チェックを行う。 	実施状況	評定			
							所見			

<p>1 自分とむきあう力の育成</p> <ul style="list-style-type: none"> ・自分のことを知る ・自分の目標を持つ ・自分がやる, 自分でやる ・自分をコントロールする ・昨日の自分より前進する <p>2 人とむきあう力の育成</p> <ul style="list-style-type: none"> ・相手と真剣に話す ・相手の立場で考える ・相手のことを認める ・自分の考えを伝える ・協力して目標を達成する <p>3 世界とむきあう力の育成</p> <ul style="list-style-type: none"> ・世界のことを知る ・地域のことを知る ・情報を適切に活用できる ・世界・地域の課題を見つける ・社会貢献への意欲がある 	<p>①主体的・対話的で深い学びの実現</p> <p>②キャリア教育の充実</p> <p>③生徒主体の活動の充実</p> <p>④GIGAスクール構想の推進</p> <p>⑤地域連携体制の強化</p> <p>⑥働き方改革の推進</p>	活動創生課	③-3	<p>評価指標</p> <ul style="list-style-type: none"> ・とくしまGXスクールの認定を受ける。 ・缶, ペットボトルの分別回収80%以上とする。 	達成度				
		保健体育科	③-1	<ul style="list-style-type: none"> ・【体育】仲間と連携して, 練習やゲームなどを展開することができる力を身につける。 	<p>活動計画</p> <ul style="list-style-type: none"> ・技術向上のポイントや, ゲームの進め方を細かく指導するとともに, 審判法や競技の特性など, 各種目への興味を高める指導を行う。 	実施状況	評価		
					<p>評価指標</p> <ul style="list-style-type: none"> ・授業評価アンケートの「知識・理解」「学びに向かう力」「表現力」の項目について, できている割合を80%以上とする。 	達成度	所見		
		情報科	③	<ul style="list-style-type: none"> ・自分と向き合う時間を大切に, 「自分の考えを伝える」ことができる授業を実践する。 	<p>活動計画</p> <ul style="list-style-type: none"> ・好きなテーマを1つ決め, それに関する課題を考え解決方法をプレゼンテーションする。お互いにディスカッションする。 	実施状況	評価		
					<p>評価指標</p> <ul style="list-style-type: none"> ・授業評価アンケートの項目「先生は皆さんが自分の考えを整理してまとめたり, 発表したり, 他の人と意見交換したりするような活動を考えてくれますか」のできている割合を70%以上とする。 	達成度	所見		
		ICT支援課	④-1	<ul style="list-style-type: none"> ・多くの教員にタブレットを活用してもらい, 生徒の探究心や主体性を養うことにつなげる。 	<p>活動計画</p> <ul style="list-style-type: none"> ・教員を対象に「MetaMoji ClassRoom」の研修を行う。 	実施状況	評価		
					<p>評価指標</p> <ul style="list-style-type: none"> ・「MetaMoji ClassRoom」の授業ノートの作成割合について, A:50%以上B:30%~49% C:30%未満とする。 	達成度	所見		
			④-2	<ul style="list-style-type: none"> ・一人一台端末を活用した授業の取組を職員で共有するとともに, ホームページで広報する。 	<p>活動計画</p> <ul style="list-style-type: none"> ・授業参観週間や学校計画訪問において, 一人一台端末を活用した研究授業を行い職員で共有するとともに, ホームページに掲載する。 	実施状況	評価		
					<p>評価指標</p> <ul style="list-style-type: none"> ・各学期に1回, 一人一台端末を活用した研究授業を実施し, ホームページに授 	達成度	所見		

<p>1 自分とむきあう力の育成</p> <ul style="list-style-type: none"> ・自分のことを知る ・自分の目標を持つ ・自分がやる, 自分でやる ・自分をコントロールする ・昨日の自分より前進する <p>2 人とむきあう力の育成</p> <ul style="list-style-type: none"> ・相手と真剣に話す ・相手の立場で考える ・相手のことを認める ・自分の考えを伝える ・協力して目標を達成する <p>3 世界とむきあう力の育成</p> <ul style="list-style-type: none"> ・世界のことを知る ・地域のことを知る ・情報を適切に活用できる ・世界・地域の課題を見つける ・社会貢献への意欲がある 	<p>①主体的・対話的で深い学びの実現</p> <p>②キャリア教育の充実</p> <p>③生徒主体の活動の充実</p> <p>④GIGAスクール構想の推進</p> <p>⑤地域連携体制の強化</p> <p>⑥働き方改革の推進</p>	3学年	② ③ ④	<ul style="list-style-type: none"> ・「キャリアパスポート」を定期的に記録させ, 自己反省・自己管理をさせる中で, 家庭学習時間を伸ばしていく。 	<p>活動計画</p> <ul style="list-style-type: none"> ・未来手帳とClassiを連動した活用できる機会を設ける。 <p>評価指標</p> <ul style="list-style-type: none"> ・日々の記録に加え, 面談等にも手帳を活用し, 生徒の実態を分析する。 ・手帳に学習時間を記録したり, 定期考査前(5回)に学習マラソンを実施したりして, 学習時間を記録し振り返る習慣をつけさせる。 ・学期ごとに家庭学習時間についてのアンケートを実施し, 家庭学習時間が増えたと答える生徒を70%以上とする。 	<p>実施状況</p>	<p>達成度</p>	<p>評価</p>				
							<p>所見</p>					
				企画推進課	⑤	<ul style="list-style-type: none"> ・保護者との連絡を密にし, より多くの保護者に本校の教育方針や教育活動を理解していただく。 	<p>活動計画</p> <ul style="list-style-type: none"> ・保護者の協力を求め, 学校と家庭との連携を密にして情報交換を行う。 ・ホームページの更新回数を増やし, 地域への学校行事案内やボランティア活動を行う。 ・「松高だより」を年6回発行する。 <p>評価指標</p> <ul style="list-style-type: none"> ・12月の保護者アンケートで満足度80%を目指す。 ・役員会を年2回以上行い, 情報を積極的に提供する。 	<p>実施状況</p>	<p>達成度</p>	<p>評価</p>		
							<p>所見</p>					
				ICT支援課	⑤	<ul style="list-style-type: none"> ・ホームページを随時更新することで, 地域の人たちに小松島高校の活動をより知ってもらおう。 	<p>活動計画</p> <ul style="list-style-type: none"> ・年度初めの職員会議でホームページの記事の書き方を説明する。 <p>評価指標</p> <ul style="list-style-type: none"> ・ホームページの更新回数について, A:150回以上, B:130~149回, C:130回未満とする。 	<p>実施状況</p>	<p>達成度</p>	<p>評価</p>		
							<p>所見</p>					
				活動創生課	⑤-1	<ul style="list-style-type: none"> ・小松島松原の育樹活動や地域のボランティア活動への参加を通して, 社会貢献への意欲を持った生徒を増やす。 	<p>活動計画</p> <ul style="list-style-type: none"> ・集会やホームルーム活動でボランティア活動の意義や認証登録について説明する。 ・ボランティア推進委員が中心となって, ボランティアの案内と参加者を募る。 ・未来手帳を活用し, 活動 	<p>実施状況</p>	<p>達成度</p>	<p>評価</p>		

<p>1 自分とむきあう力の育成</p> <ul style="list-style-type: none"> ・自分のことを知る ・自分の目標を持つ ・自分がやる, 自分でやる ・自分をコントロールする ・昨日の自分より前進する <p>2 人とむきあう力の育成</p> <ul style="list-style-type: none"> ・相手と真剣に話す ・相手の立場で考える ・相手のことを認める ・自分の考えを伝える ・協力して目標を達成する <p>3 世界とむきあう力の育成</p> <ul style="list-style-type: none"> ・世界のことを知る ・地域のことを知る ・情報を適切に活用できる ・世界・地域の課題を見つける ・社会貢献への意欲がある 	<p>①主体的・対話的で深い学びの実現</p> <p>②キャリア教育の充実</p> <p>③生徒主体の活動の充実</p> <p>④GIGAスクール構想の推進</p> <p>⑤地域連携体制の強化</p> <p>⑥働き方改革の推進</p>	活動創生課	⑤-1	<p>ごとに内容や感想, 学んだこと等を記入する。</p> <p>評価指標</p> <ul style="list-style-type: none"> ・松原の育樹活動を5回以上実施。 ・ボランティアの参加者を全校生徒の60%以上とする。 ・ボランティア認証登録者を80人以上とする。 	達成度	所見				
				⑤-2	<p>活動計画</p> <ul style="list-style-type: none"> ・防災学習を通して, さまざまな災害に対応し, 行動できる力を育成する。 <p>活動計画</p> <ul style="list-style-type: none"> ・防災ホームルーム活動と災害別の避難訓練(内1回は地域との連携)を実施する。 ・避難訓練後はアンケート(自己評価)を行う。 	実施状況	評定			
					<p>評価指標</p> <ul style="list-style-type: none"> ・防災学習(ホームルール活動や避難訓練など)を3回以上実施。 ・アンケートの回収率を80%以上とする。 	達成度	所見			
			1学年	⑤	<p>・保護者対象進路説明会の参加目標数を80名以上とする。</p>	<p>活動計画</p> <ul style="list-style-type: none"> ・保護者対象進路説明会では, 生徒の状況報告や, 進路実現に向けての進学・就職に関する情報提供を行う。また, 必要に応じて個人懇談を実施する。 	実施状況	評定		
						<p>評価指標</p> <ul style="list-style-type: none"> ・保護者対象進路説明会の参加数80名以上で達成とする。 	達成度	所見		
			2学年	⑤	<p>・保護者対象進路説明会の参加目標数を80名以上とする。</p>	<p>活動計画</p> <ul style="list-style-type: none"> ・学校での生徒の状況や進路実現に向けての進学・就職に関する情報提供を行う。必要に応じて個人面談も実施する。 	実施状況	評定		
						<p>評価指標</p> <ul style="list-style-type: none"> ・保護者対象進路説明会の出席者数を80名以上とする。 	達成度	所見		
			3学年	⑤	<p>・保護者対象進路説明会を実施する。</p>	<p>活動計画</p> <ul style="list-style-type: none"> ・保護者対象進路説明会では, 生徒の状況報告や, 進路実現に向けての進学・就職に関する情報提供を行う。また, 必要に応じて個人懇談を実施する。 	実施状況	評定		
						<p>評価指標</p> <ul style="list-style-type: none"> ・保護者対象進路説明会の参加目標数を80名以上とす 	達成度	所見		

<p>1 自分とむきあう力の育成</p> <ul style="list-style-type: none"> ・自分のことを知る ・自分の目標を持つ ・自分がやる, 自分でやる ・自分をコントロールする ・昨日の自分より前進する <p>2 人とむきあう力の育成</p> <ul style="list-style-type: none"> ・相手と真剣に話す ・相手の立場で考える ・相手のことを認める ・自分の考えを伝える ・協力して目標を達成する <p>3 世界とむきあう力の育成</p> <ul style="list-style-type: none"> ・世界のことを知る ・地域のことを知る ・情報を適切に活用できる ・世界・地域の課題を見つける ・社会貢献への意欲がある 	<p>①主体的・対話的で深い学びの実現</p> <p>②キャリア教育の充実</p> <p>③生徒主体の活動の充実</p> <p>④GIGAスクール構想の推進</p> <p>⑤地域連携体制の強化</p> <p>⑥働き方改革の推進</p>	管理職	⑤	<ul style="list-style-type: none"> ・学校運営協議会（コミュニティ・スクール）を導入する。 	<p>活動計画</p> <ul style="list-style-type: none"> ・学校運営協議会を年3回を開催し, 地域と連携した教育活動の実現に向け協議する。 	実施状況	<p>評価指標</p> <ul style="list-style-type: none"> ・学校運営協議会において協議した, 地域と連携した教育活動を年1回開催する。 	達成度	<p>評定</p>					
							<p>評定</p>							
							<p>所見</p>							
							<p>所見</p>							
						⑥	<ul style="list-style-type: none"> ・働き方改革を推進し, 超過勤務をしている教職員について改善を図る。 	<p>活動計画</p> <ul style="list-style-type: none"> ・出退勤システムを活用し, 超過勤務月80時間以上の教職員に対して面談を行い, 改善を図る。 ・校務分掌の適切な分担を行い, 教職員の負担感を無くす。 	実施状況	<p>評価指標</p> <ul style="list-style-type: none"> ・超過勤務月80時間以上の教職員に対して面談を行い, 改善を図る。 ・校務に不公平感を感じたり, 負担感を感じている教職員の比率が20%以下とする。 	達成度	<p>評定</p>		
										<p>評定</p>				
		<p>所見</p>												
		<p>所見</p>												